

群馬大学 生体調節研究所
名古屋大学 環境医学研究所
第11回 合同シンポジウム



平成26年11月28日（金）
環境医学研究所 南館 2階大会議室

14:15～14:25 研究所長挨拶：

生体調節研究所 所長 岡島 史和
環境医学研究所 所長 澤田 誠

セッションI（座長：鳥居 征司）

14:25～14:50 佐藤 幸市（生体調節研究所・シグナル伝達分野）

酸性環境下のミクログリア活性制御とプロトン感知性受容体TDAG8

14:50～15:15 朴 熙万（環境医学研究所・薬効解析部門）

疼痛治療薬としての新規 TRPM8 遮断薬の創薬研究

15:15～15:40 原 太一（生体調節研究所・細胞構造分野）

神経疾患発症における初期ゴルジ品質管理機構の役割

15:40～15:55 — コーヒーブレイク —

セッションII（座長：山中 宏二）

15:55～16:20 小松 由紀夫（環境医学研究所・神経系分野 I）

視覚野可塑性の糖鎖による制御

16:20～16:45 小林 雅樹（生体調節研究所・代謝シグナル解析分野）

グルカゴンの新規測定系開発と分泌動態の再検証

16:45～17:10 錫村 明生（環境医学研究所・免疫系分野）

神経炎症における神経・ミクログリア相関

